

山口・防府医療圏地域医療構想調整会議（令和5年度第3回）

山口・防府地域保健医療対策協議会（令和5年度第2回）

議事概要

【日 時】 令和6年2月2日（金） 19：00～20：00

【開催方法】 オンライン開催

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 第8次山口県保健医療計画最終案について説明を行った。
- 第3回病床機能別検討部会合同会議の協議結果の報告を行った。
- 紹介受診重点医療機関の選定について協議し、4つの医療機関を継続して選定した。
- 佐々木外科病院及び山本内科医院から、病床機能再編支援事業に係る単独病床機能再編計画及び地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について説明があり、合意した。

1 第8次山口県保健医療計画最終案について

県医療政策課から、第8次山口県保健医療計画最終案について説明を行った。

（主な意見・質問等）

- 二次医療圏について、山口県の人口に対して、8医療圏は多すぎると考えており、将来的には3つの医療圏に再編していくことが必要である。
⇒ 各地域で既存の圏域をベースに入院医療の体制確保に取り組み、こうした地域の実情を丁寧に聴き取り計画案の検討を進めてきた。人口減少等の環境変化や分散型都市構造といった本県の特徴等を踏まえ、医療資源の効率的な活用により持続可能な体制確保を図る観点から今後も丁寧に検討を行う。

2 紹介受診重点医療機関の選定について

紹介受診重点医療機関の選定について協議を行った。

その結果、山口赤十字病院、小郡第一総合病院、済生会山口総合病院及び県立総合医療センターを継続して選定した。

（主な意見・質問等）

特に意見、質問等はなし。

3 病床機能再編支援事業について（佐々木外科病院、山本内科医院）

令和6年度病床機能再編支援事業の実施を希望した佐々木外科病院及び山本内科医院から、単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について説明を行った。

佐々木外科病院の計画では、将来の医療需要の減少や入院医療機関との役割分担を踏まえ、無床診療所への移行により医療資源を集約し、高齢者の増加に伴い重要性の増す予防医療の充実化に向けた取組を強化することが示された。

山本内科医院の計画では、入院医療機関との役割分担を踏まえ、無床診療所への移行により医療資源を集約し、在宅療養支援診療所として、高齢者の増加に伴いニーズが増えると見込まれる在宅医療の取組を一層強化することが示された。

協議の結果、これらの単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について合意した。

（主な意見・質問等）

特に意見、質問等はなし。

4 山口県外来医療計画に係る報告について

山口健康福祉センターから、提出のあった医療機器の共同利用計画について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見、質問等はなし。

5 令和6年度調整会議スケジュールについて

県医療政策課から、令和6年度調整会議の開催スケジュールについて説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見、質問等はなし。